

「なにそりやあ賢い生のことやなよ。賢者のもの感じをいつたまら。」

「うたたらあ成心ぢけれた。」

二人は字子のほけによ添つてそんな話をしたなんかしは、貴族とながの待つてゐる。

る夕立と雨來して水の中へ立大狼狽頭で溺く。池邊に八月込んで雨どけたの。八月間葉面露の青山霞風。西瓜時行に出かける途に

であつた。

夕方後の霞に幸ひに杓然光を遇て。飛翔しな鼓風が涼しい。雨消しな鼓風が涼しい。八月が天地と行日である。

末六國五四・四番九月六日・三出雲
五番九月六日・三出雲
四石

[illegible]


水 水 水 水 水 水 水 水
 松 骨 枝 藥 石 陶
 小兒
 全國有名藥店
 水 藥 補 肺
 社會資合屋杭
 二 二 二 二 二 二 二 二

クラブ
美身
クリム

番よくきく

日ヤケ止は

くらぶ洗粉
本店謹製の



此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱うしつゝあり……

優良な技師に依て作られた優良な品

「ゼネラル月報」昭和十一年四月分掲載。縮小した軍備の一環として、戦時中の節約のため、従来の大規模な広告を縮小して掲載されたのは、戦況の厳重なる影響によるもので、決して本誌の価値や信用を損なうものではない。

一九四〇年七月八日（金）

[illegible]

京城日報

刊夕
三門大南坡京
店品洋伯佐
品一第

研究會では既に 政府に愛想盡かし 水野子に幹旋依頼も

【東京電】十日の午前、水野子と研究會の幹部は、水野子の事務所にて、研究會の今後の方針を討議した。研究會の幹部は、水野子の事務所にて、研究會の今後の方針を討議した。研究會の幹部は、水野子の事務所にて、研究會の今後の方針を討議した。

首相の顔を 潰さぬやう 松島事件の訊問は 大阪では行はない

【東京電】松島事件の訊問は、大阪では行はない。首相の顔を潰さぬやうに、松島事件の訊問は、大阪では行はない。

フランス國民議會 大混亂に陥る 共産黨側の妨害を 軍隊を以て整理す

【パリ電】十日の午後、フランス國民議會は大混亂に陥る。共産黨側の妨害を、軍隊を以て整理す。

半官半民的の 自警團を組織 帝都の警備問題 めぐる場合を考へて

【東京電】自警團を組織する。帝都の警備問題をめぐる場合を考へて。

庫倫政府を巧みに 丸め込んだ勢農 鐵道の敷設を餌に 密約を締結して爪を握く

【北京電】庫倫政府を巧みに丸め込んだ勢農。鐵道の敷設を餌に、密約を締結して爪を握く。

長野の憲政會員 一人残らず脱黨 今回の事件で本部の態度が 甚だ氣に喰はぬと

【長野電】長野の憲政會員、一人残らず脱黨。今回の事件で本部の態度が、甚だ氣に喰はぬと。

東支鐵の 貨物吸集 資金の借款を 鮮銀に申込む

【東京電】東支鐵の貨物吸集。資金の借款を、鮮銀に申込む。

國民軍は 南口放棄か 武裝を文化へ 聯合軍有利 對國民軍有利

【北京電】國民軍は南口を放棄か。武裝を文化へ、聯合軍有利、對國民軍有利。

對等の日支 條約を望む 上海總商會 マツ工場 天津の罷業

【上海電】對等の日支條約を望む。上海總商會、マツ工場、天津の罷業。

人事消息 どこに居らうと 醫者難なし の鐵道局従業員 病院擴張と嘱託醫増加で

【東京電】人事消息。どこに居らうと、醫者難なし、の鐵道局従業員、病院擴張と嘱託醫増加で。

あすの天気 豫報は晴一時曇 十一日正午 二九・九（華）八八・八 十日正午 三一・一（華）八八・〇

【東京電】あすの天気。豫報は晴一時曇。十一日正午、二九・九（華）八八・八。十日正午、三一・一（華）八八・〇。

亂闘地獄 菊池晴江作 小寺耕嶺畫

【東京電】亂闘地獄。菊池晴江作、小寺耕嶺畫。



【東京電】不審又不審。Suspicious and suspicious.

理想的呼吸器病療養所

呼吸器病専門 須磨浦療養病院
神戸市西須磨区須磨
電話 三三三三
院長 醫學博士 山田 田

三羽鶴 鰹 印

用紙は品良

洋服 上着

洋装 洋服 上着

スポン

大阪 大阪 大阪

洋金 洋反物卸問屋

洋金 洋反物卸問屋

金儲

金儲

珠算 秘訣

珠算 秘訣

